

【地域疼痛ケアセミナー】

～触診による発痛源評価と刺さない鍼ソマセプトミオによる痛みケア～

日時：9月2日 10：00～16：00

内容：1. 触診と皮膚刺激ツールの基礎

2. 触診（腕神経叢・前斜角筋・中斜角筋・肩甲挙筋・脊柱起立筋）

3. 事例検討

【講師】 山崎 瞬氏（地域疼痛ケア協会会長、一般社団法人日本整形内科学研究会理事）

【講師からのコメント】 臨床場面において触診は重要なスキルであるが、その研鑽はほぼ各個人にゆだねられており、個人差の大きいスキルとなっている。スキルアップのためには解剖の知識と指の感覚を整合させることが重要である。最近話題となっている運動器疼痛を Fascia（筋膜・靭帯など）の観点からとらえるためには特に重要なスキルとなる。本セミナーでは臨床上よくみられる疼痛症状に対して、触診と刺さない鍼ソマセプトミオを用いた対応方法について紹介する。触診のスキルアップのために実技時間を多くとるが皮膚刺激ツールの生理学的基礎も含めて紹介する。

【日時】 平成 30 年 9 月 2 日（日）10：00～16：00

【会費】 8,000 円

【会場】 さっか整形外科クリニック リハビリテーション室

（〒754-0002 山口県山口市小郡下郷2220-1）

*クリニック駐車場あり

【定員】 20 名（先着順）

【対象】 どなたでも

*当日は実技を行いますので動きやすい服装でお願いします。

【懇親会】 前日夜湯田川温泉周辺にて懇親会を行います。ぜひお越しください。

【申し込み方法】

参加ご希望の方は題名に研修会名を明記し、本文に①お名前②フリガナ③職種④経験年数⑤所属施設⑥携帯番号などの連絡先⑦懇親会参加の有無（湯田温泉周辺を予定しています）を記載し、(sasakihiroyuki0211@yahoo.co.jp：佐々木)までメールで送信して下さい（メールの送信後 1 週間経っても返信がない場合は再度、送信をお願い致します）